

令和8年2月1日

世田谷区立奥沢中学校  
校長 高林 敏彦 様

和みの学び舎  
世田谷区立奥沢中学校  
委員長 児玉 晃和

## 令和7年度 奥沢中学校 学校関係者評価委員会結果報告

本年度の学校関係者評価結果を下記の通りとりまとめましたので、ご報告します。  
今回の学校関係者評価結果を学校運営にご活用いただき、奥沢中学校が一層発展されることを委員一同祈念いたします。

### I. 学校関係者評価結果について

#### 1. 回収率と評価結果の概要について (数値：肯定評価 対前年比増 対前年比減)

##### (1) 回収率

生徒73.2%(-17.9%) 保護者43.2%(+5.9%) 地域52.1%(±0%)

##### (2) 評価結果の概要

#### ① 前年よりも肯定的評価が増加した項目数

生徒9/31→22/25 保護者11/44→27/29 地域10/16→6/12

\*昨年度と質問内容が変わっている場合があります。

#### ② 回答の概要 (前年→本年)

	肯定的評価が60%以上	肯定的評価が50%未満
生徒	29/31(94%)→23/25(92%)	1/31(3%)→1/25(4%)
保護者	32/44(73%)→28/29(97%)	3/44(7%)→0/29(0%)
地域	15/16(94%)→12/12(100%)	1/16(6%)→0/12(0%)
教員	14/14(100%)→13/14(93%)	0/14(0%)→1/14(7%)

\*設問数に対する肯定的評価の数

\*%は四捨五入で表記

#### ③ 特に肯定的評価が高かった項目 (80%以上)

##### 生徒

- 5-(1) 98%(+10%) 先生たちは、生徒に丁寧に指導している。
- 1-(1) 96%(+4%) 先生は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- 1-(3) 96%(+12%) 先生は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。
- 3-(1) 94%(+1%) 学校行事は、楽しい。
- 3-(3) 94%(+4%) 先生は、生徒の意欲を大切にしている。
- 6-(1) 94%(+10%) 学校生活は、楽しい。
- 2-(1) 93%(+7%) 私は、学校での過ごし方やルールについて考えて行動している。
- 3-(2) 92%(-1%) 学校行事は、達成感がある。
- 2-(2) 92%(+6%) 先生は、学校での過ごし方やルールを生徒に考えさせて指導している。
- 1-(2) 91%(+5%) 授業では、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。

- 3-(4) 91%(+11 票) 学校生活や行事では、みんなが活躍するチャンスがある。
- 2-(3) 90%(+6 票) 学校生活の中で、お互いに認め合うことや相手の立場を想像することを心がけている。
- 1-(4) 88%(+12 票) 先生は、提出物やテストなどを分かりやすく評価している。
- 1-(5) 82%(+9 票) 授業で学んだことについて、興味をもつことがある。
- 6-(4) 82%(+16 票) 私は、家庭で宿題や、タブレットなどのICTを利用した学習をしている。

### 保護者

- 6-(5) 98%(+17 票) 本校の教育活動は、子どもの成長につながる。
- 7-(6) 95%(+14 票) 本校は、自然災害時の対応を子どもや保護者に提供している。
- 3-(1) 94%(+1 票) 学校行事は、子どもにとって楽しい。
- 3-(2) 94%(+6 票) 学校行事は、子どもにとって達成感がある。
- 6-(1) 93%(+15 票) 本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。
- 7-(5) 90%(+4 票) 本校は、避難訓練やセーフティ教室などで、子どもに安全に関する指導をしている。
- 2-(2) 89%(+8 票) 子どもは、学校生活の中で、お互いに認め合うことや相手の立場を想像することを心がけている。
- 7-(1) 89%(+4 票) 本校は、ホームページやメール、様々な便りなどで、保護者に情報を提供している。
- 1-(4) 88%(+20 票) 子どもは、授業で学んだことについて興味をもつことがある。
- 3-(3) 86%(+6 票) 本校は、子どもの意欲を大切にしている。
- 3-(4) 86%(-2 票) 学校生活や行事では、子どもたちが活躍するチャンスがある。
- 4-(2) 86%(+18 票) 本校は、子どもの進路や将来のことについて考える授業がある。
- 4-(3) 86%(+28 票) 本校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。
- 1-(1) 84%(+26 票) 本校は、子どもが考えることや、課題を解決することを大切に授業を行っている。
- 1-(2) 84%(+16 票) 本校は、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。
- 5-(1) 84%(+15 票) 丁寧に指導をしている。
- 6-(3) 83%(+27 票) 子どもは、家庭で宿題やタブレットなどのICTを利用した学習をしている。
- 7-(3) 83%(+14 票) 本校は、保護者に指導の重点を伝えている。
- 7-(4) 83%(+22 票) 本校は、地域の人や施設を教育活動に生かしている。

### 地域

- 1-(1) 97%(-3 票) 学校行事の内容は充実している。
- 3-(2) 97%(+2 票) 学校は、地域に協力的である。
- 2-(1) 97%(±0 票) 学校は、安全な学校づくりを進めている。
- 3-(1) 97%(+2 票) 生徒は地域のために積極的にボランティア活動をしている。
- 4-(1) 97%(-3 票) 学校からのお知らせ(学校だより)などにより、学校の様子が分かる。
- 4-(5) 95%(-2 票) 学校の重点目標が明確である。
- 2-(2) 95%(-2 票) 学校は、安全性を高めようと地域と協力している。
- 3-(3) 92%(+6 票) 地域の人や施設を教育活動に生かしている。
- 4-(6) 92%(+3 票) 地域の意見に対して、学校はていねいに説明・対応している。
- 1-(2) 86%(-6 票) 事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。
- 2-(3) 81%(+3 票) 通学している子どもたちは、交通ルールなどを守っている。

### 教員

- 2-(1) 100%(±0 票) 学校は、学校での過ごし方やルールを生徒に考えさせて指導している。
- 3-(2) 100%(+11 票) 学校行事は、達成感があると感じさせるものになっている。
- 3-(3) 100%(±0 票) 私は、生徒の意欲を大切にしている。
- 5-(1) 100%(±0 票) 私たちは、生徒にていねいに指導している。
- 1-(1) 89%(±0 票) 私は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- 1-(2) 89%(±0 票) 私は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。
- 1-(4) 89%(±0 票) 私は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。
- 2-(2) 89%(+11 票) 生徒は、先生が指導した学校での過ごし方やルールについて理解している。
- 3-(1) 89%(±0 票) 学校行事は、楽しいと思わせる工夫をしている。
- 5-(2) 89%(±0 票) 私たちに、生徒は相談しやすい。

#### ④ 50%未満の項目（昨年度より増減）

##### 生徒

- 6-(5) 42%(+5 歳) 学び舎の小学校に行ったり、小学生が来たりする機会がある。

##### 保護者

- <<該当なし>>

##### 地域

- <<該当なし>>

##### 教員

- 4-(1) 33%(-34 歳) 生徒は、キャリア・パスポートに書いた目標について、考えて行動している。

#### <1 回収率と評価結果の概要についての考察>

★コメント記入願います。

・回収率において、保護者が昨年より若干増加したが、まだ5割を切っておりもう少し協力を呼びかけてほしい。また、生徒の回収率が73%、教員75%と例年より少ないのはどうしてか気になる。多くの項目で評価が高くなっているが、1/4近くの未回答者の回答が入るとどうなるか。

アンケート実施期限がはっきりとしていなかったとのことであるが、回収率は教員が100%に、生徒についてはできる範囲で100%に近づけるよう改善する努力が必要である。タブレットの不具合で回答が伝わっていないケースもあると思われるので、この点のケアも必要である。

・生徒からは、例年高い評価を得ているが、今年は全体的にさらに高い評価を得ている。また「学んだことについて興味をもつ」が80%を超え、「先生たちに相談しやすい」の肯定的評価も上がっている。

・「学び舎」に関しては、例年通り他の項目と比べ評価が低い。「学び舎」に関してさらに興味を持ってもらうような工夫が必要かと思われる。

・今年アンケートにあたって学校の方で事前にフォーマットを作成して頂いたため、全体的に生徒、保護者ともに「E：分からない」の割合が低くなっている点が目立ち、アンケート項目に対する理解をえている。

#### 2. 重点項目に沿った評価（数値：肯定評価 +対前年比増 -対前年比減）

（指標は全部80%以上を目指す。すでに超えている個所は向上を目指す。）

- ① 分かる喜びのある授業、考える意欲が高まる授業、未来を見据える学びのある授業を展開し、学びに向かう力を育てる。

##### 生徒

- 1-(1) 96%(+4 歳) 先生は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- 4-(2) 71%(+6 歳) 私は、キャリア・パスポートに書いた目標について、考えて行動している。

##### 保護者

- 1-(1) 84%(+26 歳) 本校は、子どもが考えることや、課題を解決することを大切に授業を行っている。
- 4-(2) 86%(+18 歳) 本校は、子どもの進路や将来のことについて考える授業がある。

##### 教員

- 1-(1) 89%(±0 歳) 私は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- 4-(2) 78%(-22 歳) 自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。

② 関わり合い、認め合い、支え合う人間関係づくりと相談活動の充実により、社会性と自尊感情を育てる。

**生徒**

- 2-(3) 90%(+6 歳) 学校生活の中で、お互いに認め合うことや相手の立場を想像することを心がけている。
- 3-(4) 91%(+11 歳) 学校生活や行事では、みんなが活躍するチャンスがある。
- 5-(2) 73%(+5 歳) 先生たちに相談しやすい。

**保護者**

- 2-(2) 89%(+8 歳) 子どもは、学校生活の中で、お互いに認め合うことや相手の立場を想像することを心がけている。
- 3-(4) 86%(-2 歳) 学校生活や行事では、子どもたちが活躍するチャンスがある。
- 5-(2) 75%(+16 歳) 子どもや保護者が相談しやすい。

**教員**

- 5-(2) 89%(±0 歳) 私たちに、生徒は相談しやすい。

③ 開かれた学校づくりを通して、保護者・地域と連携して、生徒の健全育成を進めるとともに、地域を愛し、地域に貢献する態度を育てる。

**生徒**

- 6-(7) 55%(-4 歳) 私は、地域のために積極的にボランティア活動をしようとしている。

**保護者**

- 6-(7) 64%(+20 歳) 子どもは、地域のために積極的にボランティア活動をしようとしている。

<2 重点項目に沿った評価についての考察>

★コメント記入願います。

- 学習指導、生活指導、学校行事のすべての項目において先生方の高い水準での指導の結果が生徒のみならず保護者からも高い評価を受けており、生徒が受け身にならず積極的に考え、行動している姿が伺える。①②は達成できている。「キャリア教育」に関して、生徒からは他の項目から比べ評価が下がるが、保護者からは高い評価を得ている。その中で「キャリア・パスポート」については教員からも認識が低いのはどうか。
- 「ボランティア活動」「学び舎」については約半数の生徒が活動に参加する機会がなかったのではないかと。③に関しては地域の活動についてもっと身近に感じるような工夫が必要と思われる。

3. 地域との連携・協働について (数値：肯定評価 対前年比増 対前年比減)

① 広報活動・情報提供

**保護者**

- 7-(1) 89%(+4 歳) 本校は、ホームページやメール、様々な便りなどで、保護者に情報を提供している。
- 7-(2) 70%(+16 歳) 本校は、「学び舎」の区立(幼稚園・)小学校についての情報を提供している。

**地域**

- 1-(2) 86%(-6 歳) 事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。
- 4-(1) 97%(-3 歳) 学校からのお知らせ(学校だより)などにより、学校の様子が分かる。
- 4-(2) %(-----) 「学び舎」の活動について、情報が提供されている。
- 4-(3) %(-----) 学校公開や道徳授業地区公開講座などで学校の様子が分かる。
- 4-(4) %(-----) 学校のホームページに、学校からのお知らせや学校生活の様子が分かる情報が掲載されている。
- 4-(5) 95%(-2 歳) 学校の重点目標が明確である。

- 4-(6) 92%(+3 票) 地域の意見に対して、学校はていねいに説明・対応している。

## ② 地域との連携

### 保護者

- 7-(4) 83%(+22 票) 本校は、地域の人や施設を教育活動に生かしている。

### 地域

- 2-(2) 95%(-2 票) 学校は、安全性を高めようと地域と協力している。
- 3-(2) 97%(+2 票) 学校は、地域に協力的である。
- 3-(3) 92%(+6 票) 地域の人や施設を教育活動に活かしている。
- 3-(4) 76%(+14 票) 学校運営委員会は活動を周知し、役割を果たしている。

## <3 地域との連携・協働についての考察>

★コメント記入願います。

- 学校と地域の関係は良好であり、高い評価を得ている
- 保護者、地域ともにお知らせなどで学校の様子がよく伝えられていると高い評価を得ている。
- 地域の人々と学校の関係も良好であると受け取られており、学校運営委員会の活動に関しても地域の人々に周知されるようになってきている。

## 4. 各項目について (数値：肯定評価 +対前年比増 -対前年比減)

### ① 学習指導について

#### 生徒

- 1-(1) 96%(+4 票) 先生は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- 1-(2) 91%(+5 票) 授業では、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。
- 1-(3) 96%(+12 票) 先生は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。
- 1-(4) 88%(+12 票) 先生は、提出物やテストなどを分かりやすく評価している。
- 1-(5) 82%(+9 票) 授業で学んだことについて、興味をもつことがある。

#### 保護者

- 1-(1) 84%(+26 票) 本校は、子どもが考えることや、課題を解決することを大切に授業を行っている。
- 1-(2) 84%(+16 票) 本校は、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。
- 1-(3) 74%(+21 票) 本校は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。
- 1-(4) 88%(+20 票) 子どもは、授業で学んだことについて興味をもつことがある。

#### 教員

- 1-(1) 89%(±0 票) 私は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- 1-(2) 89%(±0 票) 私は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。
- 1-(3) 78%(-11 票) 授業では、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。
- 1-(4) 89%(±0 票) 私は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。

### ② 生活指導について

#### 生徒

- 2-(1) 93%(+7 票) 私は、学校での過ごし方やルールについて考えて行動している。
- 2-(2) 92%(+6 票) 先生は、学校での過ごし方やルールを生徒に考えさせて指導している。
- 2-(3) 90%(+6 票) 学校生活の中で、お互いに認め合うことや相手の立場を想像することを心がけている。

#### 保護者

- 2-(1) 79%(+16 票) 本校は、学校での過ごし方やルールについて子どもに考えさせる指導をしている。

- 2-(2) 89%(+8 票) 子どもは、学校生活の中で、お互いに認め合うことや相手の立場を想像することを心がけている。

#### 地域

- 2-(3) 81%(+3 票) 通学している子どもたちは、交通ルールなどを守っている。

#### 教員

- 2-(1) 100%(±0 票) 学校は、学校での過ごし方やルールを生徒に考えさせて指導している。
- 2-(2) 89%(+11 票) 生徒は、先生が指導した学校での過ごし方やルールについて理解している。

### ③ 学校行事(運動会、学習発表会、宿泊行事など)について

#### 生徒

- 3-(1) 94%(+1 票) 学校行事は、楽しい。
- 3-(2) 92%(-1 票) 学校行事は、達成感がある。
- 3-(3) 94%(+4 票) 先生は、生徒の意欲を大切にしている。
- 3-(4) 91%(+11 票) 学校生活や行事では、みんなが活躍するチャンスがある。

#### 保護者

- 3-(1) 94%(+1 票) 学校行事は、子どもにとって楽しい。
- 3-(2) 94%(+6 票) 学校行事は、子どもにとって達成感がある。
- 3-(3) 86%(+6 票) 本校は、子どもの意欲を大切にしている。
- 3-(4) 86%(-2 票) 学校生活や行事では、子どもたちが活躍するチャンスがある。
- 3-(5) 73%(+4 票) 学校生活や学習・行事では、子どもはレジリエンス[粘り強さ]を身につける場面がある。

#### 地域

- 1-(1) 97%(-3 票) 学校行事の内容は充実している。
- 1-(2) 86%(-6 票) 事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。

#### 教員

- 3-(1) 89%(±0 票) 学校行事は、楽しいと思わせる工夫をしている。
- 3-(2) 100%(+11 票) 学校行事は、達成感があると感じさせるものになっている。
- 3-(3) 100%(±0 票) 私は、生徒の意欲を大切にしている。

### ④ キャリア教育について

#### 生徒

- 4-(1) 76%(+9 票) 学ぶことが楽しい。
- 4-(2) 71%(+6 票) 私は、キャリア・パスポートに書いた目標について、考えて行動している。
- 4-(3) 71%(+2 票) 自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。
- 4-(4) 75%(+7 票) 学校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。

#### 保護者

- 4-(1) 66%(+5 票) 本校は、キャリア・パスポートの目標について子どもに考えさせる指導をしている。
- 4-(2) 86%(+18 票) 本校は、子どもの進路や将来のことについて考える授業がある。
- 4-(3) 86%(+28 票) 本校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。

#### 教員

- 4-(1) 33%(-34 票) 生徒は、キャリア・パスポートに書いた目標について、考えて行動している。
- 4-(2) 78%(-22 票) 自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。
- 4-(3) 78%(-22 票) 学校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。

## ⑤ 教職員について

### 生徒

- 5-(1) 98%(+10 歳) 先生たちは、生徒に丁寧に指導している。
- 5-(2) 73%(+5 歳) 先生たちに相談しやすい。

### 保護者

- 5-(1) 84%(+15 歳) 丁寧に指導をしている。
- 5-(2) 75%(+16 歳) 子どもや保護者が相談しやすい。

### 教員

- 5-(1) 100%(±0 歳) 私たちは、生徒に丁寧な指導している。
- 5-(2) 89%(±0 歳) 私たちに、生徒は相談しやすい。

## ⑥ 全般について

### 生徒

- 6-(1) 94%(+10 歳) 学校生活は、楽しい。
- 6-(2) 78%(+5 歳) 部活動は、魅力的に感じる。
- 6-(3) 67%(-7 歳) 学校図書館を利用している。
- 6-(4) 82%(+16 歳) 私は、家庭で宿題や、タブレットなどのICTを利用した学習をしている。
- 6-(5) 42%(+5 歳) 学び舎の小学校に行ったり、小学生が来たりする機会がある。
- 6-(6) 73%(+3 歳) 私は、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。
- 6-(7) 55%(-4 歳) 私は、地域のために積極的にボランティア活動しようとしている。

### 保護者

- 6-(1) 93%(+15 歳) 本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。
- 6-(2) 55%(-28 歳) 本校の部活動は、子どもにとって魅力的に感じる。
- 6-(3) 83%(+27 歳) 子どもは、家庭で宿題やタブレットなどのICTを利用しての学習している。
- 6-(4) 75%(+16 歳) 本校は、近隣の(幼稚園・)小・中学校で構成する「学び舎」の(幼稚園・)小学校に行ったり、(幼児・)小学生が来たりする機会がある。
- 6-(5) 98%(+17 歳) 本校の教育活動は、子どもの成長につながる。
- 6-(6) 79%(+13 歳) 子どもは、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。
- 6-(7) 64%(+20 歳) 子どもは、地域のために積極的にボランティア活動しようとしている。

## <4 各項目についての考察>

★コメント記入願います。

### ①学習指導について

先生方は時間配分、板書、ICT 利用などにおいて、授業が工夫されており、それに対して生徒からは高い評価を得ている。この点に関して、先生方が生徒に話し合い、発表させるなどの機会が十分でないと感じている方が若干いらっしゃるようですが、生徒、保護者からは高い評価になっている。タブレットなど ICT を利用する授業も生徒には好感が持たれている。

### ②生活指導について

先生方の100%がしっかりした指導をしていると実感しており、ほとんどの生徒がそれに答えるルールを守る意識が高いと思われる。保護者、地域の人々から見ても肯定的にとらえられている。

### ③学校行事について

②と同様で、すべての方面から満足のいく肯定的評価を得ている。レジリエンスについては意味を理解していない生徒がいるのでは。

### ④キャリア教育について

先生方は100%であったものが、大きく下がる結果になっている。特にキャリア・パスポートについては、生徒はしっかり取り組んでいるがそれに対する教員の受け止め方にギャップがあったのではないか。アンケートの質問の内容に工夫が必要である。

### ⑤教職員について

先生方はいろいろな面でしっかり指導されており、生徒へのサポート体制は素晴らしい。生徒も肯定的にとらえており 98%が先生方の指導を評価しており、素晴らしいと感じる。相談のし易さに関しても、保護者、生徒からの評価も上がっている。

### ⑥全般について

- 生徒たちは 94%と高い数字で、学校生活に満足している点は評価される。保護者からも 98%という高い数値で、「子どもの成長につながっている」と評価されている。
- 家庭学習でタブレットを利用し、宿題をする点が、生徒と保護者の回答では大きくポイントがアップしており、先生方の工夫があったのではないかと、実際に ICT 利用による調べ学習が進んでいるものと思われる。
- 校舎建て替えの時期でもあるからか、図書館の利用に関しては工夫が必要であると思われる。

## II. 学校関係者評価委員としての総合評価

### 1. 評価方法は適切か。

★コメント記入願います。

- 全体的に回収率が低い水準にあると思われる。回答の呼びかけや、回答方法の周知徹底が望まれる。

### 2. 内容は適切か。

★コメント記入願います。

- 新しい形で、質問項目もしぼられていて内容は適切であると思われる。

### 3. 総合所見

★コメント記入願います。

- 昨年と同様に先生方の生徒への指導の取り組み方が 100%という数字で表されており、素晴らしいと感じた。生徒たちは授業、学校行事を通してお互いを大切にし、学校生活を楽しんでいるようだ。昨年よりも保護者の方々の学校の指導を理解し、高い評価をしている。
- 「ボランティア活動」、「学び舎」の活動への生徒の活動が例年通り課題として残る。
- 近年 AI を利用し多くのことが調べられるようになり、ICT を利用した学習によって図書室を利用した調べ学習が減っているのではないかと、今後 AI がさらに進化することにより、学習の在り方も変わってくると思われる。しかし、その反面、本による読書や知識の吸収も大切な要素であることに変わりはない。図書室の活用も考慮していただきたい。
- 時代の流れが早くなる中で、生徒へのアンケートの問いかけには絶対的に変わらないものもあるが、時代に合わせたものにしていかなければならぬ事柄もあると思われる。したがって、アンケートの項目も定期的に検討していく必要がある。
- 今後、校舎の建て替えが行われている中で、奥沢中学の伝統的な良い面を維持しつつ、新しくなる環境で更なる発展が望まれる。